## TNTmips Pro: コントロールポイントを、ポイントのベクターデータにする

ジオリファレンスしたコントロールポイントを、

[エクスポート]→CSV ファイル→テキスト調整→データベーステーブルにインポート→ベクタに変換の手順でポイントベクタにします。

(1) コントロールポイントを CSV ファイルに保存する

ジオリファレンス処理のメインウィンドウで、コントロールポイントを抽出するジオリファレンス済みデータを開きます。

コントロールポイント > エクスポート > ファイル名を入れて、csv(UTF8)で保存

*X ジオリファレンス (6239_Hakodate.rvc / 6239_624)	0_oshimaoshima_hakodate_pwa)
ファイル コントロールポイント オプション	ヘルプ
┌────────────────────────────────────	ファレンス 🔽 🍗 🏷 🙀 🖏
全て有効にする	
<u>- モブル・・・・</u> すべて無効	
<u></u> すべて選択	
	301.24 E 138 00 02.17 300 19 E 138 58 45 55
□ □ <sup>2</sup> 3 50 無効なポイントを選択	300.19 E 141 00 00.00
▲ 50 すべて選択解除	301.24 E 141 00 00.00
	E 308.00 E 141 00 00.00
● <sup>6</sup> 36 入力(インポート)	615.31 E 139 21 59.32
■ 2 出力(エクスポート)	1354.69 E 139 48 09.69 1781 27 E 140 07 22 79
9 48 無効な点を全て削除	298.89 E 141 00 00.00
✔ 10 43 すべてのハードエッジを消去	493.09 E 140 12 10.31
✓ 11 46 消してしまった要素の修復	483.63 E 140 33 13.05
	-
└ 保存する際のテキストファイルを選択してください:	
<ul> <li>保存する際のテキストファイルを選択してください:</li> <li></li></ul>	]201607_AutoRegister • • • •
<ul> <li>★ 保存する際のテキストファイルを選択してください:</li> <li>■ ▼ C: (HP) ▼ Users ▼ opengis ▼ Documents ▼ C</li> <li>名前 (1 フォルダ)</li> </ul>	□□ 201607_AutoRegister -  「 (1) 入 (2) … →
<ul> <li>◆ 保存する際のテキストファイルを選択してください:</li> <li>○ ▼ C: (HP) ▼ Users ▼ opengis ▼ Documents ▼ ○</li> <li>名前 (1 フォルダ) 修正済み</li> <li>○ 手順</li> </ul>	□□▼ ] 201607_AutoRegister ・ ・ 作為の:: > ・ サイズ タイプ
<ul> <li>★ 保存する際のテキストファイルを選択してください:</li> <li>▼ C: (HP) → Users → opengis → Documents → C</li> <li>名前 (1 フォルダ) 修正済み</li> <li>● 手順</li> </ul>	□□ ■ 201607_AutoRegister ・ ・ (11 A @ )) > ・ <u>サイズ タイプ</u> ファイルフォルダ
<ul> <li>▲ 保存する際のテキストファイルを選択してください:</li> <li>■ ● C: (HP) ● Users ● opengis ● Documents ● 名前 (1 フォルダ) 修正済み</li> <li>● 手順</li> </ul>	□ □ 201507_AutoRegister ・
<ul> <li>▲ 保存する際のテキストファイルを選択してください:</li> <li>■ ▼ C: (HP) ◆ Users ◆ opengis ◆ Documents ◆ ●</li> <li>名前 (1 フォルダ) 修正済み</li> <li>● 手順</li> </ul>	□ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■
<ul> <li>▲ 保存する際のテキストファイルを選択してください:</li> <li>■ ▼ C: (HP) ◆ Users ◆ opengis ◆ Documents ◆ C</li> <li>名前 (1 フォルダ)</li> <li>修正済み</li> <li>① 手順</li> </ul>	□ □ ▼ 201607_AutoRegister ・
<ul> <li>◆ 保存する際のテキストファイルを選択してください:</li> <li>● C: (HP) ◆ Users ◆ opengis ◆ Documents ◆ ●</li> <li>名前 (1 フォルダ) 修正済み</li> <li>● 手順</li> </ul>	□ 201607_AutoRegister ・
<ul> <li>◆ 保存する際のテキストファイルを選択してください:</li> <li>● C: (HP) ・ Users ・ opengis ・ Documents ・ ●</li> <li>名前 (1 フォルダ) 修正済み</li> <li>● 手順</li> <li>「</li> <li>ブァイル ●すべて ● 選択可能 ● csv ● txt</li> </ul>	□ 201607_AutoRegister ・
<ul> <li>★ 保存する際のテキストファイルを選択してください:</li> <li>■ ・ C: (HP) ・ Users ・ opengis ・ Documents ・ ●</li> <li>名前 (1 フォルダ) 修正済み</li> <li>● 手順</li> <li>■ 手順</li> <li>ファイル ● すべて ● 選択可能 ● csv ● txt</li> <li>新規フォルダ</li> </ul>	□ □ ► 201607_AutoRegister ・
<ul> <li>▶ 保存する際のテキストファイルを選択してください:</li> <li>▶ C: (HP) • Users • opengis • Documents • ○</li> <li>名前 (1 フォルダ) 修正済み</li> <li>● 手順</li> <li>▶ ● 「「「」</li> <li>▶ ● 「」</li> <li>▶ ● 「」</li> <li>▶ ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●</li></ul>	□ 201607_AutoRegister ・
<ul> <li>★ 保存する際のテキストファイルを選択してください:</li> <li>▲ C: (HP) • Users • opengis • Documents • ▲</li> <li>名前 (1 フォルダ) 修正済み</li> <li>● 手順</li> <li>ブァイル ● すべて ● 選択可能 ● csv ● txt</li> <li>新規フォルダ</li> <li>新規ファイル名 gionef_peint</li> <li>新規ファイルタイプコンマ区切り値テーブル (.csv)</li> </ul>	□ □ × □ □ × □ □ × □ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓

(2) csv ファイルのテキスト修正

csv ファイルをテキストエディタ(またはエクセル)で開きます。

一行がこのようになっています。

はい,4,500000.00,4575301.24,500000.00,4575301.24,<mark>E 141 00 00.00,N 41 20 00.00</mark>,0.00,62.84

「E 141 00 00.00,N 41 20 00.00」

の間にある半角スペースが不要なのでとります。(全体から半角スペースを置換処理)

一行がこのようになります。

はい,4,500000.00,4575301.24,500000.00,4575301.24,<mark>E1410000.00,N412000.00</mark>,0.00,62.84

修正前テキスト

C:¥Users¥opengis¥Documents¥201607_AutoRegister¥gioref_point.csv - EmEditor	
ツール 📫 😭 🕂 👔	
ファイル(E) 編集(E) 検索( <u>S</u> ) 表示(⊻) ツール(I) ウィンドウ( <u>W</u> ) ヘルプ( <u>H</u> )	
D = 🔊 H   🗞 D   X D (B   9 (P   2 5 2) 🖃 🗃 🗃 🖓 🕅 🖬 🗐 🖓 🕡 -   🔨	
1 有効になりました,ID,オブジェクト X,オブジェクト Y,東西座標,南北座標,経度,緯度,標高,誤差↓	
2 ໄປໄດ້,1,332669.00,4575301.24,332669.00,4575301.24,E 139 00 02.17,N 41 18 57.48,0.00,430.17ບ	
3 ໄປປາຊ,2,332669.00,4651300.19,332669.00,4651300.19,E 138 58 45.55,N 42 00 00.56,0.00,419.65↓	
4 ໃນໃນえ,3,500000.00,4651300.19,500000.00,4651300.19,E 141 00 00.00,N 42 01 04.60,0.00,89.94↓	
5  du,4,500000.00,4575301.24,500000.00,4575301.24,E 141 00 00.00,N 41 20 00.00,0.00,62.84+	
6 1t (1,5,499976.90,4649265.03,500000.00,4649308.00,E 141 00 00.00,N 42 00 00.00,0.00,69.37+	
7 1 ± U . 6.364286.28.4597441.72.363723.61.4597615.31.E 139 21 59.32.N 41 31 21.89.0.00.261.63+	
8  はし、7,399906.27,4578890.59,399865.57,4578954.69,E 139 48 09.69,N 41 21 36.07,0.00,174.02↓	

修正後テキスト

C:¥Users¥opengis¥Documents¥201607_AutoRegister¥gioref_point.csv * - EmEditor	
ツール 📫 😭 🕂 👔	
ファイル(E) 編集(E) 検索( <u>S</u> ) 表示( <u>V</u> ) ツール( <u>T</u> ) ウィンドウ( <u>W</u> ) ヘルプ( <u>H</u> )	
D - 🖻 🖬   🌭 🖻   X 🗈 15   🎜 🍽 🔎 🌮 🗩 🚍 🗃 🗃 🔂 🖬 🛃 - 🔗 🐼 🖬 -   🔍	
<ol> <li>有効になりました,ID,オブジェクトX,オブジェクトY,東西座標,南北座標,経度,緯度,緯度,標高,誤差↓</li> <li>小いえ,1,332669.00,4575301.24,332669.00,4575301.24,E1390002.17,N411857.48,0.00,430.17↓</li> <li>いいえ,2,332669.00,4651300.19,332669.00,4651300.19,E1385845.55,N420000.56,0.00,430.47↓</li> <li>いいえ,2,332669.00,4651300.19,332669.00,4651300.19,E1385845.55,N420000.05,0.00,419.65↓</li> <li>いいえ,3,500000.00,4651300.19,500000.00,4651300.19,E1410000.00,N420104.60,0.00,89.94↓</li> <li>はい,4,500000.00,4575301.24,500000.00,4575301.24,E1410000.00,N420000.00,00,62.84↓</li> <li>はい,5,499976.90,4649265.03,500000.00,4649308.00,E1410000.00,N420000.00,00,69.37↓</li> <li>はい,6,364286.28,4597441.72,363723.61,4597615.31,E1392159.32,N413121.89,0.00,261.63↓</li> <li>はい,7,399906.27,4578890.59,399865.57,4578954.69,E1394809.69,N412136.07,0.00,174.02↓</li> <li>はい,7,399906.27,4578893.15,4649781.27,7140002.27,700.00,174.02↓</li> </ol>	

(3) CSV ファイルをインポートして RVC ファイルにします。

メイン>インポート

入力するファイル > (2)で修正した CSV ファイルを選択します

入力形式 > データベーステーブル > CSV を選択して、「次…」へ

🔧 インポート(入力)	
─入力するファイル ファイルの選択 データソー C:\Users\opengis\Documents\2	-スの選択 <mark>  消去  すべて消去 </mark> D1607_AutoRegister\gioref_point.csv
■ 入力形式	
フィルタ 🔺 🖬 🗖 🚛 🎹	広張子
名前	
	カンマ区切り (*.CSV) デキスト形式, ムー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	次… 終了 ヘルプ

## 先頭のフィールドを削除します。

行を選択(反転)して、[削除]をクリックします。

フィールドのタイプを指定:経度、緯度は、<mark>ストリング(文字情報)</mark> テキストエンコーディング: > <mark>ユニコード(UTF8)</mark>

「入力(インポート)」をクリックします。

## RVC ファイルに保存します。

保存するファイル名、オブジェクト名を入力します。 >「OK」>「終了」

▶ インポート先のデータベースオブジェクトを選択してください:			
閲覧 カタログ検索			
🔁 🔻 C: (HP) 🗸 Users 🗸 opengis 🗸 Doc	uments 👻 🛄 201607_AutoRe	gister •	▼ @A @ :::
名前 (1 フォルダ, 3 ファイル)	修正済み ▼	サイズ タイプ	
ᡨ 手順 ■ gioref_point.csv ₪ airphoto.rvc ₪ 6238_Hakodate.rvc	2016-07-08 11:00:34 2016-07-07 18:06:00 2016-06-30 13:00:51	ファイルフォルダ 09 KB コンマ区切り値テ- 2.37 MB TNTプロジェクトフ 5.00 MB TNTプロジェクトフ	ーブル マイル マイル
▶ ファイル J すべて   選択可能 J rvc J 新想フォルダ	dem 🕽 shp 🕽 csv 🕽 gpx	✓ オブジェクト すべて 空きスペース:82.4 GB	レンポラリ: 82 GB
新規ファイル名 import point csv	,		/
就明情報 新規オブジェクトタイプ データベース	I 771N01	作成 <u>OK</u> キャン	セル ヘルプ

▶ インボート先のデータベースオブジェクトを選択してください:		
閲覧 カタログ検索		
🔁 🔽 C: (HP) Documents - 201607_AutoRegister - 🖻 import_point_csv.rvc -	- nx @ !!!	
名前   修正済み ▼   サイズ  タイプ		
J		
ファイル J 9 へ({ 選択可能 J PVC J dem J shp J csv J  gpx _ オノンエクト  9 へ(	<u> </u>	
新規フォルダ 空きスペース:82.4 GB	テンポラリ: 82 GB	
新規オブジェクト名 point_csvl		
説明情報		
新規オブジェクトタイプ(データベース <b>エ</b> ファイルの作成 OK キャン	セル ヘルプ	
E   ▼ C: (HP) ▼ ◀ 201607_AutoRegister ▼ import_point_csv.rvc ▼ III point_c	3V	18:::
名前	۶	
J		
ファイル つすべて 倉 pup オブジェクト すべて ▼		
	100 100 TOURS	
新規フォルダ 空さスペース	・82.4 GB ゲンホフリ	: 82 GB
新規オブジェクト名 gionef_point		
説明情報 gioref_point.csvから読み込まれたデータベース		
ファイルの作成 🔍 🛛 🛛 🛛	キャンセル へ	ルプ
1		

(4) データベース>ベクタへ変換

♥ TNTmips Pro 2015 メイン 画像 タイ	#21072 13 Jan 2016 ブルセット 各種図形 地形 デー ジオ 編集 アタ マク スマ	[ タベース] スクリプト ツ タグ画像データベースの作, ッチ タへ変換 マの設定	<ul> <li>・・・・</li> <li>・・・</li> <li>・・・</li> </ul>	
	▶ データベース→ベクタ変	換		- • •
	データベースimpor	t_point_csv.rvc / i	mport_point	
	テーブル	gioref_point	<b>_</b>	
	参照系 Tokyo / ジオ	トグラフィック(緯度終	経度等間隔)	
	座標形式 HDDDMMSS.ss	サイズ 3次元	t 🗹	
	Χ フィールド	経度	三 🗇 東 🔾 西	
	Υ フィールド	緯度	🔄 🔿 北 🔾 南	
	z フィールド	標高	▼ 表示用単位 mete	ers 🗾
	□ ラインの生成 ポイン	^ト順番フィールド	<u>•</u>	Í
	□ 描画速度を早くする;	ためのベクタ最適化		
	□ 要素IDテーブルの4	主成		
	🔲 ゼロポイントを消去			$\frown$

データベースに、(3)で作成したオブジェクトを選択 テーブル名を指定 参照系を指定 サイズ> 標高データがあれば 3 次元、なければ 2 次元 X,Y,Z フィールドを指定 座標形式> HDDDMMSS.ss

「実行…」をクリック>新規ファイル名を入力>オブジェクト名を入力>「OK」>「終了」

(5) できたポイントベクタを表示、もとにしたデータを重ねて表示して、位置を確認

